



## 夏休みの5日間で実践的な英語力を伸ばすプログラム



## English Summer School 2017 開講

～武蔵大学で「アメリカの大学の授業」を体験～

学校法人根津育英会武蔵学園（東京都練馬区／学園長 有馬朗人）では、将来海外の大学に進学・留学を志望する高校生・大学生のための英語による夏季プログラム English Summer School 2017（全5日間）を8月に開講します。English Summer Schoolは、学校法人根津育英会武蔵学園がテンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)と2009年に締結した連携基本協定に基づき開講するもので、2010年からスタートして今回で8回目となります。両校では、大学図書館の相互利用（2010年開始）、学部レベルの「単位互換プログラム」（2012年開始）など様々な取り組みを実施しています。

## English Summer School 2017 について

このプログラムは、ペンシルベニア州立テンプル大学の日本校、テンプル大学ジャパンキャンパス(TUJ)の外国人講師により日本人学生向けにわかりやすい英語で行われます。TUJの外国人学生もアシスタントとして参加。毎年人気のプログラムです。

今回は、A/Bふたつのテーマを設定。授業内では、クラスメイトと意見を交わしたり、リサーチをしたり、文章や作文にまとめたり、発表をしたりといった英語の4技能を総合的に使う様々なアクティビティが含まれますので、それぞれのコーステーマに関する見聞を広げ、知識を深めるだけでなく、アカデミック・スキルの向上にも役立ちます。

## ■ English Summer School 3つのポイント ■

- ・夏休み期間中の5日間、武蔵大学江古田キャンパスでアメリカの大学の授業を体験できる、いわば国内留学です。
- ・授業の中で経験豊かな講師や、アシスタントの外国人学生と会話の機会が多く持てます。
- ・単位修得可能（大学生のみ、1単位）。単位認定は在学中1回のみですが、連続受講も歓迎しています。

## &lt;&lt;2017年度 プログラム実施概要（高校生・大学生 混合クラス）&gt;&gt;

- ◆日時 : 2017年8月7日(月)～8月11日(金)  
9:30～15:30(全5日間)
- ◆場所 : 武蔵大学 1号館(東京都練馬区豊玉上1-26-1)
- ◆対象 : 武蔵学園(武蔵大学・武蔵高等学校)在学学生
- ◆内容 : Course A: 真実とはなにか? ネット社会における情報の信頼性とメディアの役割  
Course B: アメリカと日本の作品にみるスーパーヒーロー

※取材・撮影ご希望の方は8月4日(金)迄に下記までご連絡をお願いいたします。

※取材・撮影対象は原則、参加者のうち大学生のみでお願いいたします(高校生への取材・撮影は不可)。

■根津育英会武蔵学園(武蔵大学／武蔵高等学校／武蔵中学校) [アクセス:西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分]

【建学の三理想】1.東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物 2.世界に雄飛するにたえる人物 3.自ら調べ自ら考える力ある人物

東武鉄道や東京地下鉄道(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860～1940)が、1922(大正11)年にわが国初の7年制高等学校である旧制武蔵高等学校を創設。「人間形成を根幹に、明日の新しい日本を担う、優れた人材を育てる」という理想を掲げた旧制武蔵高等学校は、その後の学制改革にともない、1948(昭和23)年に新制武蔵高等学校、1949(昭和24)年に武蔵中学校、武蔵大学として再編されました。創設から90年以上を経た現在、激しく揺れ動く社会環境の中において、創設時に掲げた「建学の三理想」は、今なお褪せない価値をもち続けています。

## —本件に関するお問い合わせ先—

学校法人根津育英会武蔵学園 広報室 担当: 齋藤(さいとう)

〒176-8533 東京都練馬区豊玉上1-26-1

TEL: 03-5984-4003/FAX: 03-5984-3727

E-mail: [pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp](mailto:pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp)